

・休業4日以上

25361I 特任研究員(女性:48歳);部屋に入り込んだ虫を追い出そうとベッドの上に立とうとして転落し、左足中足骨を骨折。背骨も圧迫骨折した(休業21日)。

・休業4日未満

25339M M2(男性:24歳);新規に合成した未知の化合物試料 20mg 程が入ったスクリーバイアルを実験台に置いた瞬間爆発し、容器も破裂。左手指を骨折・挫創し、顔にも切創を負った(休業2日)。

25342M 教授(男性:53歳);夜間に歩行帰宅中、急いでバスに乗ろうと走り出したところ歩道の盛り上がり気付かず転倒し、顎に裂傷を負ったほか左手首を捻挫した(休業1日)。

25352M 診療放射線技師長(男性:58歳);トイレ出入口付近の廊下の床面が水で濡れており、滑って転倒し右肩腱板断裂の怪我を負った(休業3日)。

25378M 臨床検査技師(男性:37歳);屋外にある装置の電源を入れ屋内に戻る際、約 110cm の高さから飛び降りたところ着地がうまくいかず右踵骨打撲傷を負った(休業1日)。

・不休業

25335F B4(女性:23歳);試薬の入った泥をシリンジで採取していたところ、何かのはずみでシリンジが押されてしまったために泥が勢いよく噴出し、1m ほど離れて見学していた被災者の左目に直撃して角膜を負傷した。保護めがねを着用していなかった。

25336F 助教(男性:43歳);構内歩行中、道路の陥没部分に右足を取られ捻挫した。夜間で照明が暗かった。

25343F 技術補佐員(女性:61歳);重量があるプリンターを移動させてテーブルに置く際、プリンターとテーブルの間に指を挟み激痛を感じた。その後2か月ほどして感覚鈍化、痺れ、冷感、痛みが現れ右手中指神経圧迫と診断された。一人で作業していた。

25349F 事務職員(女性:26歳);重いドッチファイルを受け取り机に並べる作業中、左手の人差し指の爪が剥がれた。

25356F 特任専門職員(女性:62歳);25kg 程の会議用テーブルを一人で運搬中にテーブルのバランスが崩れ、右足ふくらはぎにぶつけて筋挫傷を負った。

25357F 研究員等(女性:36歳);可視光パルスレーザーを使った光路調整作業をしていたところ、実験室で別の作業をしていた被災者の目にレーザー光が入射した。レーザー光路の下流にあった遮蔽用の黒色アルミホイルが変形のため遮蔽できておらず、またレーザーシールドも別の作業員によって通常とは異なる位置に置かれていた。

25358F 学術専門職員(女性:34歳);シンクの掃除をしようとして、シンク上方に設置されていた固定棚の角に頭頂部を強く打ち付けた。

25359F 医員(女性:31歳);患者の体位変換をしていた被災者の頭部に、執刀医が持つ L 字型の固定器具の先端がぶつかり右目に結膜出血と打撲を負った。

25364F 技術職員(男性:39歳);滑車のシャフトに装着されているベアリングの交換作業中、工具を交換する時間を惜しみ、力を込めて手で引き抜こうとしたところ、固着していたベアリングが急に外れ顔面に接触し右上前歯を破折した。

25365F 事務職員(女性:56歳);構内を歩行中に道路の凹凸に躓き転倒。右手首を捻挫した。

25367F 准教授(男性:35歳);飲酒後に若干スロープになっている凍結した路面で転倒し、右足をメゾヌーブ骨折した。

25369F 研究員等(女性:55歳);雪で凍結した傾斜のある路面で仰向けに転倒。尾骶骨と右手を強打し、右手首を骨折したほか股関節の肉離れもおこした。

- 25370F** 准教授(男性:61歳);電動丸鋸で小さめの木片を切断中、キックバックが発生して木片が跳ね飛ばされ、左手中指先端部に裂傷を負った。
- 25373F** 特任専門職員(女性:49歳);構内を歩行中、道路の凹凸で足首を捻り左足首を捻挫し、靭帯も損傷した。
- 25380F** M2(女性:23歳);エレクター棚位置調整中、上段の棚の確実な固定がなされていない状態で下段の棚の調整作業に移ったため、上段の棚が落下して手が挟まれた。

・通勤災害

- 25337J** 事務職員(女性:50歳);自転車で走行中にブレーキをかけながら左折しようとしたところ、降雨後で濡れていた排水溝のグレーチング蓋でタイヤが滑り左肩を打撲した。
- 25338J** 学術専門職員(女性:39歳);凍結した路面を自転車で走行していたところ滑って転倒。道路に設置されていた金属製の柵で頭部を強打した(休業1日)。
- 25340J** 技能補佐員(女性:64歳);自転車で走行中、車道から歩道に乗り上げようとした際に段差で車輪が滑って転倒し、鼻骨亀裂骨折と左上下肢打撲を負った(休業1日)。
- 25341J** 研究員等(男性:28歳);自転車で登坂中に変速ギアが意図しないタイミングで変速したためバランスを崩して転倒。左足中指を剥離骨折したほか左足首裏を打撲、出血した(休業1日)。
- 25344J** 学術専門職員(女性:58歳);徒歩移動中、路面の凸凹に躓き転倒し、顎を打ち付けて裂傷を負った。気温が低かったため足が硬直して、うまく転倒を避けることができなかった。
- 25346J** 派遣職員(女性:59歳);満員電車内で体が浮かび上がる程圧迫されたうえ、膝が振じられる、左鎖骨圧迫骨折および左膝左腿の圧迫腱炎症を負った(休業2日)。
- 25351J** 特任専門職員(女性:52歳);体調不良によるふらつきのため下り階段を踏み外し、左足首を捻挫した(休業2日)。
- 25368J** 助教(男性:44歳);自動車で行中、カーブを曲がっている最中に凍結した路面でスリップしてガードレールに衝突した。
- 25372J** 用務補佐員(女性:27歳);構内を歩行中、路面の窪みで躓き両掌に擦過傷を負った。
- 25375J** 助教(女性:28歳);階段をのぼっている時に躓いて転倒し、左手舟状骨を骨折した。
- 25376J** 特任助教(女性:47歳);電車内で座席から立とうとした際に電車が揺れて体勢を崩し、左膝を座席の角部に強打して左大腿二頭筋下部に筋挫傷を負った。
- 25377J** 助教(男性:33歳);道路の左車線を自転車で走行中、右側から追い抜こうとしてきた車両と接触し右肩右上腕部を打撲した。

・その他

- 25350S** B3(男性:21歳);居室で持病が発症し救急搬送された(休業5日)。
- 25355S** 派遣社員(女性:48歳);満員電車内で急ブレーキがかかった際に、周囲に圧迫された衝撃により首を捻挫した。
- 25366S** 学術専門職員(男性:42歳);実験室内で被災者が死亡していることが確認された。持病があったようである。
- 25374S** B1(男性:21歳);削蹄実習中、蹄を保定している手の位置を失念して鎌を入れる場所を見誤り、刃が左手親指根本付近に当たり創傷を負った。

・人的被害なし、設備災害でない小火あり

- 25345Nf** M2(男性:25歳);水素吸蔵合金 LaNi₅ の粉末を溢してしまったため、水に濡らした紙タオルで拭き取りごみ箱に廃棄したところ、1~2分後に自然発火し小火が発生した(火災認定)。
- 25347Nf** 技術補佐員(女性:35歳);乾熱滅菌機を 60 度に設定してプラスチック容器を乾燥させるつもりが、前の使用者が滅菌で使用した 190 度の設定のまま容器を投入してしまい発煙。内部を確認したところプラスチックの分解により生じた可燃性ガスに引火していた(火災認定)。
- 25354Nf** M1(男性:25歳);インキュベーター内に LED 装置を設置して点灯試験を行っていたところ、異臭と 80 度の高温が発生し、実験機器およびインキュベーター内部の一部が高温により炭化、熔融した(火災認定)。電源ケーブルの接触不良により LED 基板の冷却装置が動作しなくなっていた。
- 25360Nf** D1(男性:25歳);加熱されたホットスターラーのアルミブロック部と電源コードが接触しコードが焦げた(火災認定)。
- 25379Nf** B1(男性:19歳・男性:19歳・男性:19歳);リチウムポリマー電池の正極と負極を逆に接続したため短絡が発生し発火。周囲の靴袋にも延焼した(火災認定)。

・人的被害なし、設備災害でない機器・施設損傷あり

- 25353Nd** B3(男性:21歳)・B2(男性:20歳);イベント撤収作業で軽トラックを後退させようとしたところ、街灯に接触し破損させた。
- 25362Nd** 技術職員(男性:52歳);フォークリフト運転中、床に置かれた部材を避けようとして通常は乗り上げない木製板の敷かれた通路に差し掛かったところで床材が割れ、前輪が浮いた脱輪状態となり運転不能となった。
- 25363Nd** 准教授(男性:52歳);公用車を駐車場の空きレーンに駐車しようとしたところ、右前方を駐車車両に接触させた。

・人的被害なし、設備災害でない有害物(臭)流出あり

- 25348Ni** B1(女性:19歳・男性:20歳・男性:21歳);イベント終了後の清掃作業中、灯油入りのポリタンクに水を入れて道路に撒いてしまった。
- 25371Ni** 派遣職員(女性:49歳);冷蔵庫を開けた際に、1-プロパンチオール(臭)の容器が落下して破損。中身が漏洩し、異臭が発生した。庫内の整理整頓ができていなかった。

以上 教養学部等環境安全管理室